

市政一般質問発言通告書（会派代表・**個人**）

令和 7 年 2 月 21 日

多治見市議会 議長 様

- 7. 2. 21

第 号

会派名 オールたじみ

5 番議員 黒川 昭治

質問題名	多治見市の防災体制について
質問要旨	国内において甚大な自然災害が多発しており、防災意識が高まっている。 こうした状況を背景に、行政に寄せる期待もますます大きくなっている。 防災体制の確保・広域消防体制の充実・防災訓練の実施促進による住民の 防災意識の向上など、地域防災力に取り組んでいただいております。感謝する。 その中の一つで、住民の ^身 身近にあるのが「避難所」と「防災倉庫」で、 今回は「防災倉庫」について問う。
質問項目①	多治見市には 59 か所の防災倉庫がある。 山間部、河川沿いなど地域性が異なるが、設置場所に基準はあるか？
質問項目②	各倉庫内の備蓄品は同じではないが、何を以て決めているか？
質問項目③	備蓄品「食糧関係」の非常食糧の数量は、倉庫によって大差はない。 避難者数の想定はあるのか？
質問項目④	防災備蓄に政府が補助するように体制は見直されている。倉庫数や設置場 所、備蓄品内容・数量は見直されているか？
質問項目⑤	
質問の相手方	企画 部長